

北山「文化と憩い」の 交流構想シンポジウム

京都府では、昨年12月に策定した京都府総合計画におけるエリア構想「北山『文化と憩い』の交流構想」に基づき、北山エリア活性化のための施設整備について検討しています。検討を進めるにあたり、舞台芸術・視覚芸術に携わる方や、施設運営に携わる方等をお招きして、専門的な見地から意見交換を行なうシンポジウム、少人数に分かれてそれぞれの立場から参加者の皆さんの意見をお聞きするワークショップを開催します。

定員100名
(先着順)

日時：令和2年3月22日(日)13:30～(開場13:00)

場所：稲盛記念会館2階 206講義室

京都市左京区下鴨半木町1番5 (京都府立大学下鴨キャンパス内)

地下鉄烏丸線「北山」下車 1番出口南へ徒歩7分



構想説明

13:30～13:45

北山「文化と憩い」の交流構想について(京都府)

トークセッション

13:45～15:15

「北山エリアの文化芸術・交流・発信拠点について」

登壇者

あごうさとし氏 (THEATRE E9 KYOTO 芸術監督)

蔭山 陽太氏 (元ロームシアター京都支配人/エグゼクティブディレクター)

木代 喜司氏 (彫刻家、京都教育大学名誉教授)

木村 英輝氏 (壁画絵師)

島田 洋海氏 (大蔵流狂言師 五笑会主宰)

並木 誠士氏 (京都工芸繊維大学教授、美術工芸資料館館長)

コーディネーター

椋平 淳氏 (大阪工業大学工学部教授、
京都府立文化芸術会館シアターアドバイザー)



北山エリア

ワークショップ

15:30～16:30

「あなたは北山エリアに何を望む？」

ファシリテーター あごうさとし氏、蔭山陽太氏、並木誠士氏、椋平淳氏

主催 京都府文化スポーツ部文化政策室

出演者略歴

あごうさとし 氏

劇作家・演出家・THEATRE E9 KYOTO 芸術監督・(一社)アーツ・京都代表理事

「複製」「純粋言語」を主題に、有人、無人の演劇作品を創作している。作品制作と並行して、新劇場「THEATRE E9 KYOTO」を運営。2010年度京都市芸術文化特別制度奨励者。平成29年度京都市芸術新人賞受賞。2014-2017アトリエ劇研ディレクター。京都造形芸術大学非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師。

蔭山 陽太 氏

元ロムシアター京都支配人／エグゼクティブディレクター、京都精華大学非常勤講師

京都生まれ。日本料理店の板前、「俳優座劇場」、劇団「文学座」企画事業部長、「まつもと市民芸術館」プロデューサー兼支配人、「KAAT神奈川芸術劇場」支配人を経て、ロムシアター京都支配人兼エグゼクティブディレクターとして、2018年までリニューアルオープン後の同シアターを牽引。2019年よりTHEATRE E9 KYOTO 支配人。

木代 喜司 氏

彫刻家、京都教育大学名誉教授

京都学芸大学美術工芸専攻科修了後、京都府の小学校の教員となり、教鞭をとる。1985年京都教育大学教官就任。1988年の全国身体障害者スポーツ大会の記念メダルや、夏の全国高等学校野球大会平成15年メダル制作に携わる。日展特別会員、京都彫刻家協会会員。第37回京都府文化賞功労賞受賞。

木村 英輝 氏

壁画絵師

京都市立美術大学図案科卒業後、同大講師を務める。日本のロック黎明期に、オルガナイザーとして数々の伝説的イベントをプロデュース。還暦より絵師に。手がけた壁画は国内外で180カ所を超える。究極のアマチュアリズムを標榜する異色の絵師。作品集に『生きる儘』『無我夢中』『LIVE』など。

島田 洋海 氏

大蔵流狂言師 五笑会主宰

名古屋市立大学芸術工学部視覚情報デザイン学科卒業。同門では珍しい二世狂言師。大学卒業後、2002年十三世・茂山千五郎に入門、師事を受ける。2011年より京都府立文化芸術会館にて五笑会を主宰する。故郷の岡山でも狂言普及のため活動している。

並木 誠士 氏

京都工芸繊維大学教授、美術工芸資料館館長

京都大学大学院文学研究科修了。徳川美術館学芸員、京都造形芸術大学芸術学部 専任講師・助教授等を経て、2002年から現職。専門は、日本美術史・美術館学。美術史学会、美学会等所属。主な著書に『日本絵画の転換点 酒飯論絵巻「絵巻」の時代から「風俗画」の時代へ』『京都 伝統工芸の近代』など。

椋平 淳 氏 大阪工業大学工学部教授、京都府立文化芸術会館シアターアドバイザー

演劇空間と社会の関係性について研究し、地方自治体や各地のNPO・公益法人等が主催する演劇関連事業の企画・運営にプロデューサーとして長年携わり、現在も京都府等が主催する「Kyoto演劇フェスティバル」実行委員長を務める。京都府「総合資料館跡地活用等検討委員会」委員、日本演劇学会会員、日本演出者協会会員等。

お申し込み

○FAXの場合

下記申込書に必要事項をご記入の上、京都府 府民総合案内・相談センター(075-411-5001)宛てお申し込みください。

○電話又はE-mailの場合

下記申込書の項目を、京都府 府民総合案内・相談センターまでお伝えください。

電話:075-411-5000 E-mail:411-5000@pref.kyoto.lg.jp

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

お問合せ

京都府文化スポーツ部文化政策室(電話:075-414-4186、E-mail: bunsei@pref.kyoto.lg.jp)

申込書	フリガナ氏名	電話番号	
	トークセッション	参加 ・ 不参加	ワークショップ
	ワークショップ希望テーマ (○を付けてください)		1 舞台芸術の立場から 2 視覚芸術の立場から 3 北山エリア整備全体について